



平成 29 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 電気興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 松澤 幹夫
(コード番号 6706 東証第一部)
問合せ先 代表取締役専務執行役員 笠井 克昭
(TEL. 03 - 3216 - 1671)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 10 日に公表しました平成 30 年 3 月期 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日) の第 2 四半期連結累計期間業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,200	百万円 △ 250	百万円 △ 100	百万円 △ 200	円 銭 △16.36
実績値 (B)	17,304	△ 10	164	△ 173	△14.16
増減額 (B - A)	△ 895	239	264	26	—
増減率 (%)	△ 4.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	15,876	△ 526	△ 642	△ 580	△47.74

※当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 5 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

移動通信関連分野におきましては売上及び利益ともに堅調に推移しましたが、それ以外の分野における工事案件の納期が下期以降に繰り越す影響等もあり、売上高につきましては前回予想に比べ減収となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、原価低減並びに販売費及び一般管理費の減少等もあり前回予想に比べ増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、繰延税金資産に対する評価性引当額の見直しによる税金費用の増加等が影響し、前回予想からの増益幅は僅少となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、第 2 四半期連結累計期間では上記の理由により減収増益となりましたが、通期では概ね平成 29 年 5 月 12 日の決算発表時に公表した予想通りであり、現段階における業績予想の修正はありません。

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上